

## 平成29年度当初予算（案）の骨子

『～長岡モデルの地方創生～

みんなで力を合わせ日本一のふるさとをつくる予算』

平成29年度は、長岡モデルの地方創生を推進し、人口減少という大きな課題に取り組む年であります。

3大学1高専の知の集積を生かし、地元企業と金融機関が連携した長岡版イノベーション（技術革新）に積極的に挑戦するとともに、産業振興と働く場の整備、教育環境の充実と人材育成、そして若者の活躍と市民の力を応援し、「人づくり」「仕事づくり」による元気なまちづくりを進めます。

また、子育て環境の整備や、健康・医療・福祉の連携と充実、防災・災害対策などにより、市民の暮らしの安全と安心を確保します。

さらに、中山間地域と支所地域の生活の安心と地域の活力創造を図るとともに、シティプロモーションと交流人口の拡大を戦略的に展開し、長岡の魅力の向上と発信に取り組むなど、みんなで力を合わせ日本一のふるさとをつくる予算としました。

### 予算の特徴

#### ■ 経済対策補正予算と連動して実質的な予算規模を確保

<当初予算＋平成28年度経済対策補正予算>

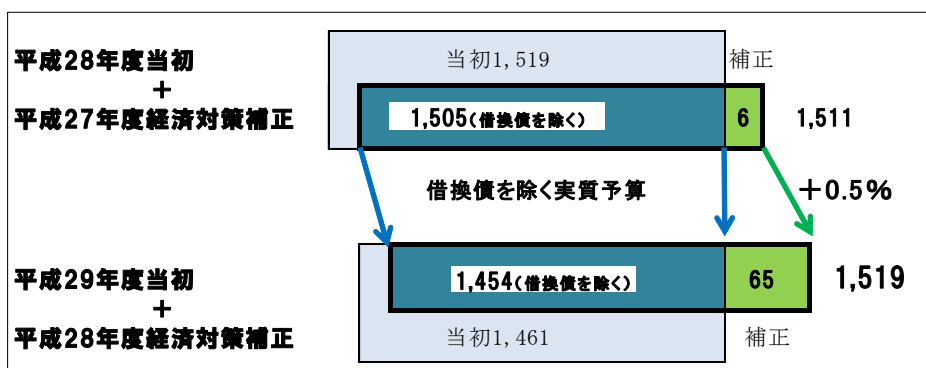
一般会計

借換債を除く実質予算

1,519億4,928万円、前年度比0.5%増

総予算（特別会計・企業会計含む）

実質2,426億3,668万円、前年度比0.2%増



## ■ 身近な公共事業を推進

学校、道路など生活に密着した施設やインフラの整備を推進

普通建設事業費

<当初予算+経済対策補正予算>

一般会計

対前年度+81.7億円 47.5%の大幅増

総予算(特別会計・企業会計含む)

対前年度+89.8億円 37.6%の大幅増

<当初予算>

一般会計

対前年度+29.8億円 17.7%の増

総予算(特別会計・企業会計含む)

対前年度+37.6億円 16.0%の増

## ■ 積極的な財政出動

これまでの行財政改革で積み立てた「財政調整基金」を  
40.3億円取り崩して事業推進

## ■ 健全財政堅持の取り組みを継続

職員人件費は1.6億円、公債費は14.0億円を削減  
通常債残高はピーク時から541億円、23.7%の減

## I 「人づくり」「仕事づくり」による元気なまちづくり

3 大学 1 高専の技術シーズに地元企業の技術力と金融機関の資金力を融合した長岡版イノベーションモデルの創出を目指し、学識経験者等による検討を開始します。

3 月に開通予定の長岡北スマート IC 周辺に流通産業団地の整備を目指すとともに、新製品開発・設備投資の支援や海外への販路拡大の支援、起業・創業の支援、地元就職・U・I ターンの促進により、さらなる産業振興と雇用の創出を目指します。

学校生活の環境を向上するため、中学校の普通教室の冷房設備や小学校の手洗い場の温水設備を整備するほか、「熱中！感動！夢づくり教育」の推進や、米百俵財団の奨学金制度の対象拡大などにより、人材を育成します。

ながおか・若者・しごと機構の活動支援や市民活動団体の支援、コミュニティセンターの整備などにより、若者の活躍と市民の力を応援します。

## ○長岡版イノベーションの推進と産業振興

1 【新規】「長岡版イノベーションモデル」の創出に挑戦 (学識経験者 2 名をアドバイザーに起用し、検討を開始)	1,260 万 1 千円
2 〈拡充〉ものづくり未来支援補助金、産学金連携研究開発 補助金による支援	8,948 万 9 千円
3 長岡で起業・創業する人への支援 (最大 1,000 万円を助成)	2,428 万 6 千円
4 がんばる担い手農家の支援	2,564 万 9 千円

## ○働く場の整備

1 長岡北スマート流通産業団地 (仮称) の整備促進	32 万 7 千円
2 地元就職・U・I ターン就職の促進	3,159 万 1 千円
3 新・農業人リクルート支援事業の実施	326 万 2 千円

## ○教育環境の充実と人材育成

1 教育環境の向上	
① 中学校普通教室に冷房設備整備	4,540 万円
② 小学校手洗い場に温水設備整備	3,700 万円
③ トイレの洋式化・環境改善	(大規模改造工事等に合わせて改修)
2 「熱中！感動！夢づくり教育」の推進	5 億 909 万 8 千円
3 <拡充>米百俵財団を通じた奨学金の拡充	1,500 万円

## ○若者の活躍と市民の力の応援

1 ながおか・若者・しごと機構への支援	8,404 万 1 千円
2 市民活動団体、地域づくり団体への支援	3,504 万 9 千円
3 コミュニティセンターの整備 (上川西、小国地域)	2,669 万 9 千円

## II 暮らしの安心・安全の確保

子どもの医療費助成は、通院費助成を中学校卒業までに拡大します。産前産後サポートに、新たに育児方法などを学ぶ「ままナビ」を加えるとともに、病児・病後児保育施設や児童クラブを整備し、子育てしやすいまちづくりを進めます。

また、はつらつ広場の増設や、認知症の方や家族が集い交流する「オレンジカフェ」の全地域への設置、社会福祉センター「トモシア」での相談支援などにより、高齢者や障害者の暮らしを支えます。

さらに、住宅耐震改修の助成の拡大やゲリラ豪雨対策など、防災・災害対策を推進するとともに、「地方創生特別融資」の創設などによる中小企業の資金繰りの支援や、生活に密着した地域インフラの整備により、市民の暮らしの安心と安全を確保します。

### ○子育て環境の整備

- |   |   |             |
|---|---|-------------|
| 1 | 〈拡充〉子どもの医療費助成の拡充<br>(通院費助成を中学校卒業までに拡大)          | 7億1,361万9千円 |
| 2 | 〈拡充〉産前産後サポートの実施<br>(育児方法や子どもとの関わり方を学ぶ「ままナビ」を設置) | 2,050万9千円   |
| 3 | 病児・病後児保育施設の整備支援(各1か所増設)                         | 5,904万円     |
| 4 | 【新規】児童クラブの整備(大島第二、宮内第二)                         | 3億2,417万8千円 |

### ○健康・医療・福祉の連携と充実

- |   |  |           |
|---|--|-----------|
| 1 | 〈拡充〉「はつらつ広場」の支援(15か所増設)                          | 1,410万円   |
| 2 | 〈拡充〉認知症施策の推進(全地域にオレンジカフェを設置等)                    | 1,904万6千円 |
| 3 | 社会福祉センター「トモシア」の運営<br>(障害者基幹相談支援センター、ボランティアセンター等) | 7,116万7千円 |

### ○防災・災害対策の推進

- |   |                              |              |
|---|------------------------------|--------------|
| 1 | 〈拡充〉すまいの耐震改修の促進(助成率、上限額の引上げ) | 1,004万8千円    |
| 2 | 浸水被害(ゲリラ豪雨)への対策              | 12億8,913万2千円 |
| 3 | 〈拡充〉子育てあんしんの避難所の充実(支援者の養成等)  | 116万1千円      |

### ○地域経済の下支え

- |   |  |                       |
|---|--|-----------------------|
| 1 | 〈拡充〉中小企業の資金繰りの支援<br>(地方創生特別融資、経営支援借換対応特別融資の創設) | 145億9,925万2千円         |
| 2 | 身近な公共事業を推進[一部経済対策補正予算]                         | 公共事業費総額 328億5,101万2千円 |
| 3 | ゼロ市債の設定[経済対策分(平成28年度3月補正)]                     | 総額 3億9,316万4千円        |

### Ⅲ 中山間地域と支所地域の持続・発展

中山間地域に寄り添い活動する集落支援員と、空き家を活用し高齢者の交流の場（よったかり場）を試行的に設置するなど、集落を支える新たな仕組みを検討します。

また、住民サービスや地域課題への対応を強化するとともに、公共交通の確保維持や、地域の事情に応じたきめ細かな市道維持のための道路パトロールの試行実施などにより、生活の安心を確保します。

さらに、地域おこし協力隊の配置や、寺泊と栃尾地域のコミュニティセンター開設準備、「地域の宝」の磨き上げの支援、栃尾地域の地域交流拠点施設の構想策定や夏季のにぎわいづくりに向けた古志高原スキー場の施設整備に着手するなど、地域活動と交流の拠点整備を行い、活力を創造します。

#### ○生活の安心確保

- |   |             |
|---|-------------|
| 1 【新規】集落支援員の配置、高齢者の交流の場（よったかり場）の設置<br>（中山間地域の集落を支える新たな仕組みの検討） | 1,534万8千円   |
| 2 〈拡充〉住民サービスや地域課題への対応の強化（予算を倍増）                               | 2,500万円     |
| 3 公共交通の確保維持（コミュニティバスの運行支援、<br>空白地域でデマンドタクシーを試験運行等）            | 1億8,545万1千円 |
| 4 【新規】包括的な道路維持管理（道路パトロール）の試行実施（川口地域）                          | 380万円       |

#### ○地域の活力創造

- |  |           |
|--|-----------|
| 1 地域おこし協力隊の活用  | 9,798万1千円 |
| 2 【新規】栃尾地域の地域交流拠点施設の構想を策定                                | 529万7千円   |
| 3 地域の宝（地域資源）の磨き上げ<br>（住民活動の支援、中心となる施設の整備）                | 6,572万円   |
| 4 寺泊・栃尾地域のコミュニティセンター開設準備                                 | 875万9千円   |
| 5 【新規】交流拠点の整備（古志高原スキー場、山古志闘牛場駐車場、<br>寺泊中央海水浴場ビーチスポーツゾーン） | 5,490万円   |
| 6 〈拡充〉中山間地域での土地改良事業に対する支援の強化                             | 334万円     |

### Ⅳ シティプロモーションと交流人口拡大の戦略的展開

シティプロモーション戦略と広域観光戦略プラン（仮称）を策定し、長岡の魅力発信と交流人口の拡大を推進します。

2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて、事前合宿が決定したオーストラリア競泳チームと市民との交流や、火焰土器の魅力発信に取り組みま

す。また、平成30年の長岡開府400年に向けた機運醸成を図るとともに、錦鯉やながおか米、長岡産食材のプロモーションを行います。

バスケによるまちづくりを一層推進するとともに、花火の駅（仮称）の整備、大手通表町東地区市街地再開発（仮称）の推進、トキ一般公開施設の整備など、交流拠点の整備を推進します。

#### ○まちの魅力の向上・発信

- |   |  |           |
|---|--|-----------|
| 1 | 【新規】シティプロモーション戦略、広域観光戦略プラン(仮称)の策定                      | 218万2千円   |
| 2 | 2020東京オリンピック・パラリンピックに向けたプロモーション<br>(火焰土器の魅力を全国・世界に発信等) | 917万7千円   |
| 3 | 長岡開府400年に向けた機運の醸成                                      | 2,381万7千円 |
| 4 | 錦鯉、ながおか米、長岡産「食材」のプロモーション                               | 1,659万4千円 |

#### ○交流機会の創出

- |   |   |         |
|---|---|---------|
| 1 | 〈拡充〉バスケによるまちづくりの推進                                    | 1,400万円 |
| 2 | 【新規】(一財)長岡花火財団の設立                                     | 1,000万円 |
| 3 | 2020東京オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成<br>(オーストラリア競泳チームとの市民交流等) | 805万2千円 |
| 4 | 全国良寛会長岡大会の開催、Mi Amore PROJECTの実施                      | 1,890万円 |

#### ○交流基盤の整備

- |   |  |             |
|---|--|-------------|
| 1 | 【新規】花火の駅（仮称）の整備に着手   | 2,400万円     |
| 2 | 大手通表町東地区市街地再開発事業（仮称）の推進                                    | 6,525万5千円   |
| 3 | 【新規】トキ一般公開実現に向けた取組みの推進（一般公開施設の整備等）                         | 2億6,604万6千円 |
| 4 | 【新規】交流拠点の整備（再掲）（古志高原スキー場、<br>山古志闘牛場駐車場、寺泊中央海水浴場ビーチスポーツゾーン） | 5,490万円     |

## V その他の主要事業

上記のほかにも、市民生活に密着した施策に配慮しました。

- |   |   |           |
|---|---|-----------|
| 1 | 〈拡充〉住宅・空き家リフォーム費用の助成<br>(店舗等併用住宅の住宅以外の部分も助成対象に拡大) | 1億円       |
| 2 | 【新規】新ごみ処理施設の整備に着手（中之島クリーンセンター内）                   | 850万円     |
| 3 | 【新規】マイナンバーカードを活用した住民票等のコンビニ交付の導入                  | 3,720万2千円 |